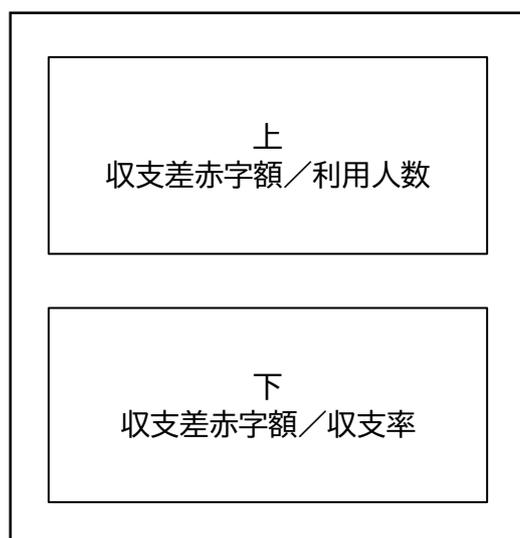


## 路線別実績推移グラフ (R1～R7)



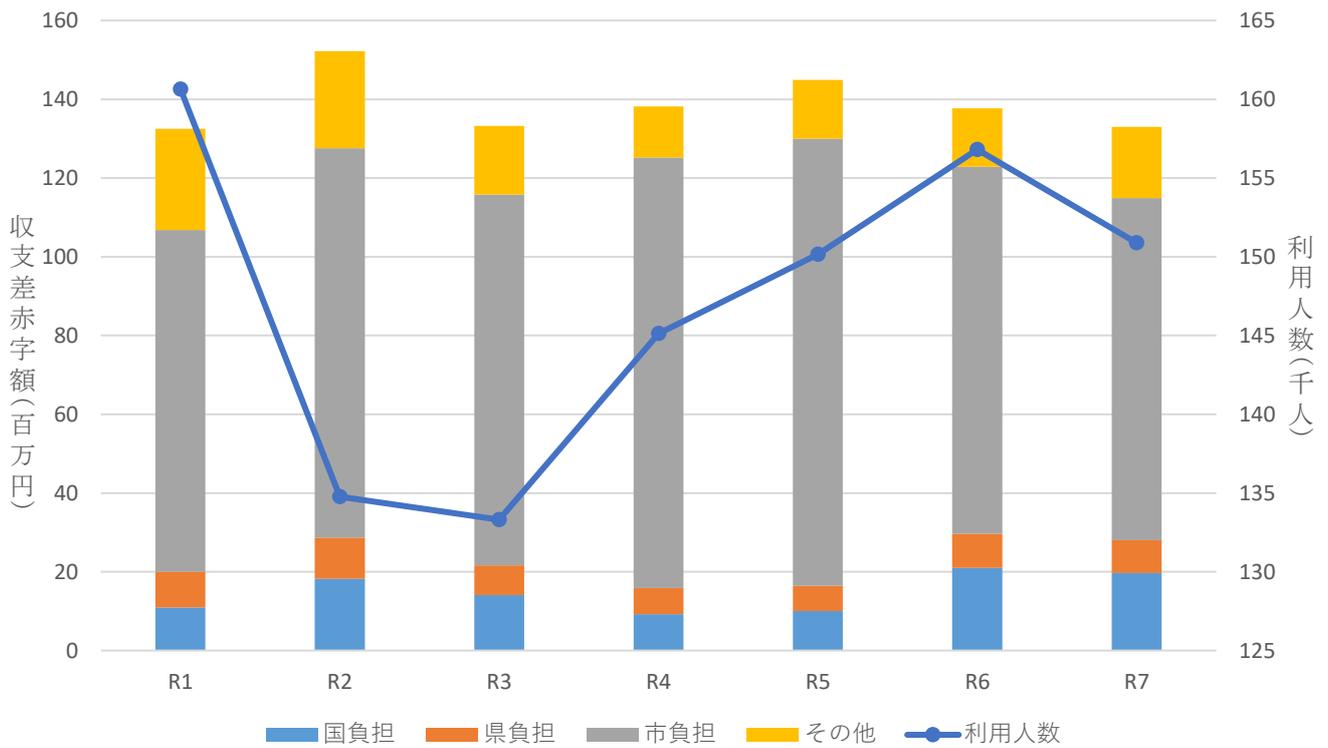
### 【グラフ概要】

- ・年度は10月始まりの事業年度 Ex. 「R3」 = 「R2. 10-R3. 9」
- ・収支差赤字額 = 「坂出市補助対象経費(全体) - 経常収益(全体)」
- ・収支率 = 「経常収益(全体) ÷ 坂出市補助対象経費(全体)」 %
- ・収支差赤字額の積み上げ棒グラフの内訳は、赤字額の最終負担者を表す
- ・収支差赤字額の「その他」負担者は、事業者負担や、市町を跨ぐ幹線系統の坂出市以外の運行区間に相当する区間の額(他市町等負担)を表す
- ・「R7」については、R6. 10-R7. 9実績に基づく、R6. 12現在の見込み値  
※国・県・市補助について確定前のため「見込」としている

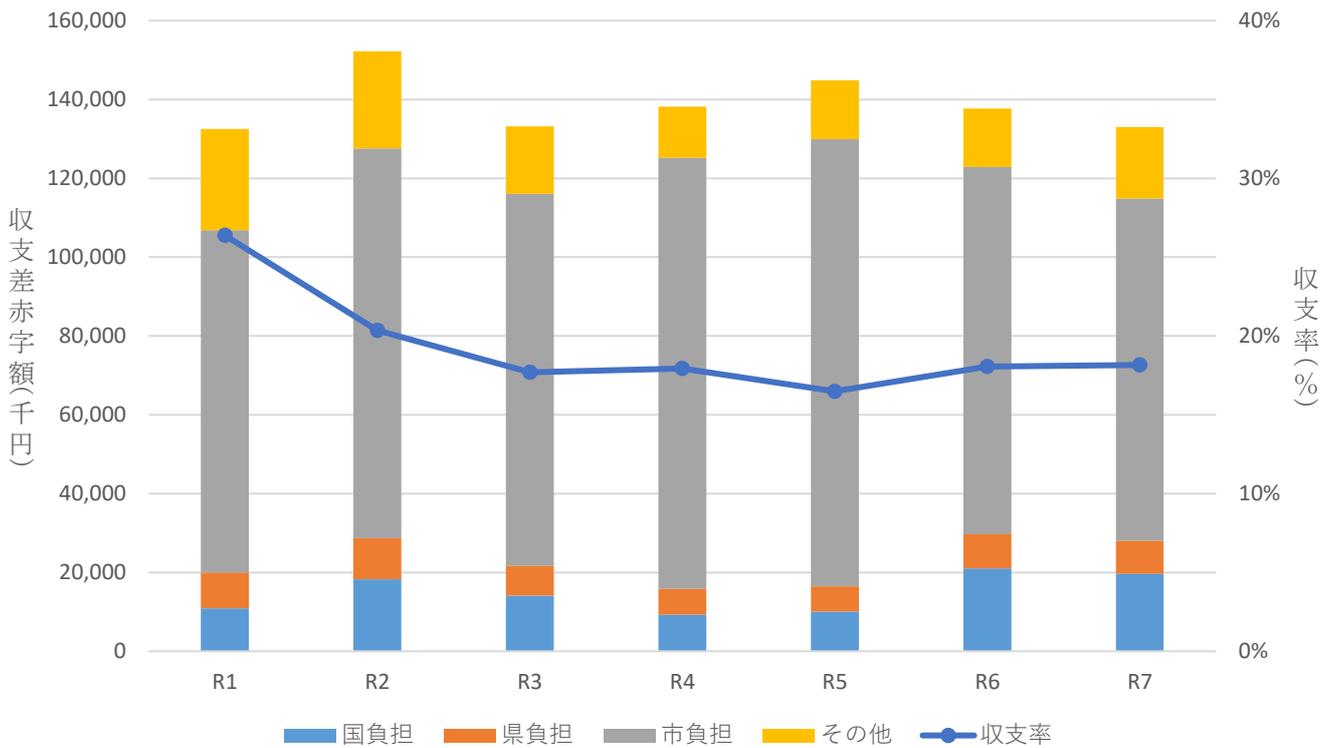
### 【R7事業見直し内容】

- ・乗務員不足対応のため、王越線(木沢行き)を大幅減便
- ・王越線(青海行き)を一部区間廃止し、林田循環に再編
- ・デマンドタクシー(東北エリア)を新設
- ・島田岡田線夜間便を減便、循環バス休日減便
- ・デマンドタクシー(府中等地区)(加茂等地区)を集約して、東南エリアに
- ・デマンドタクシー(川津地区)を拡大して、南エリアに
- ・デマンドタクシーはそれぞれ休日も運行し、増便

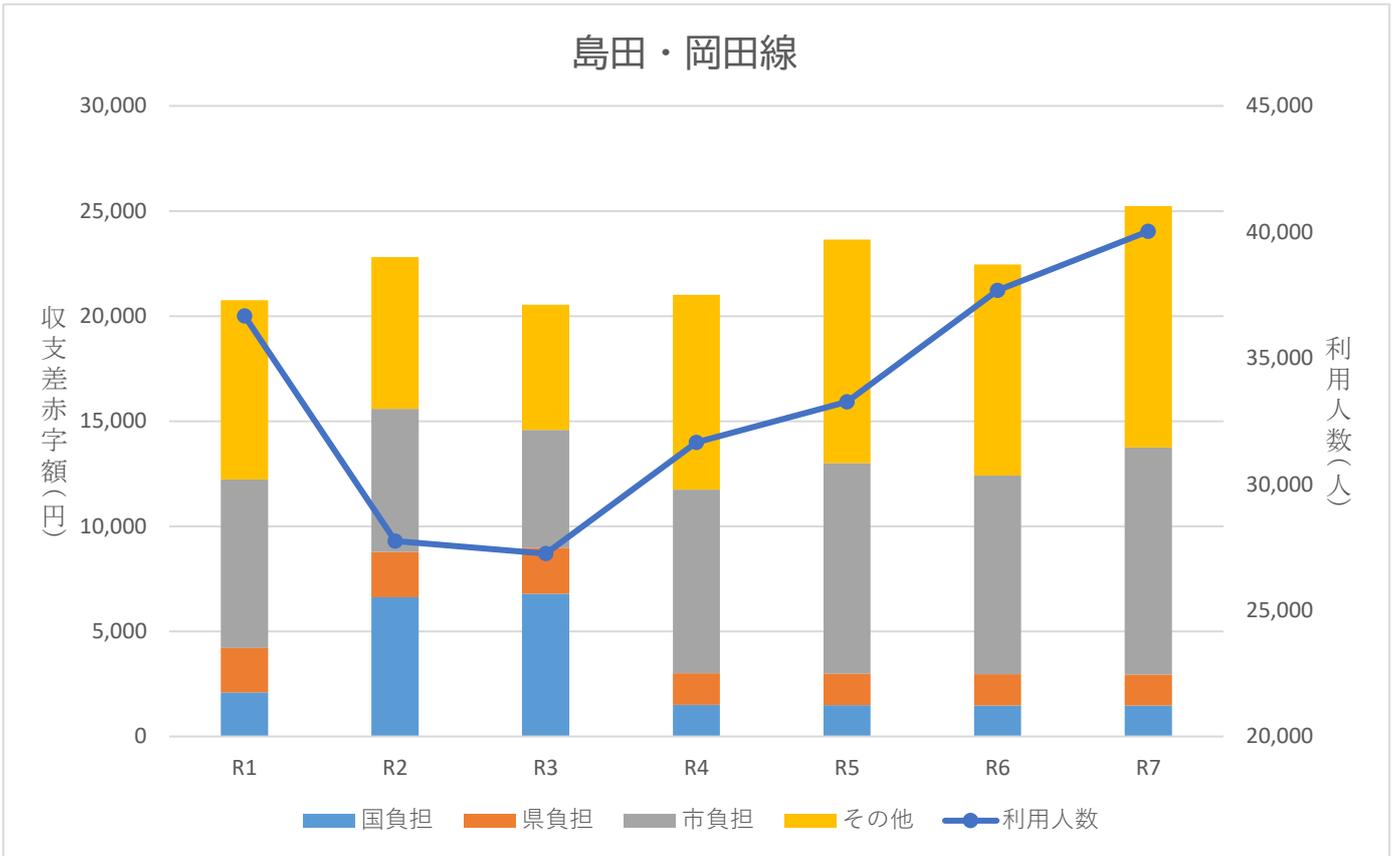
### 坂出市補助対象路線全体



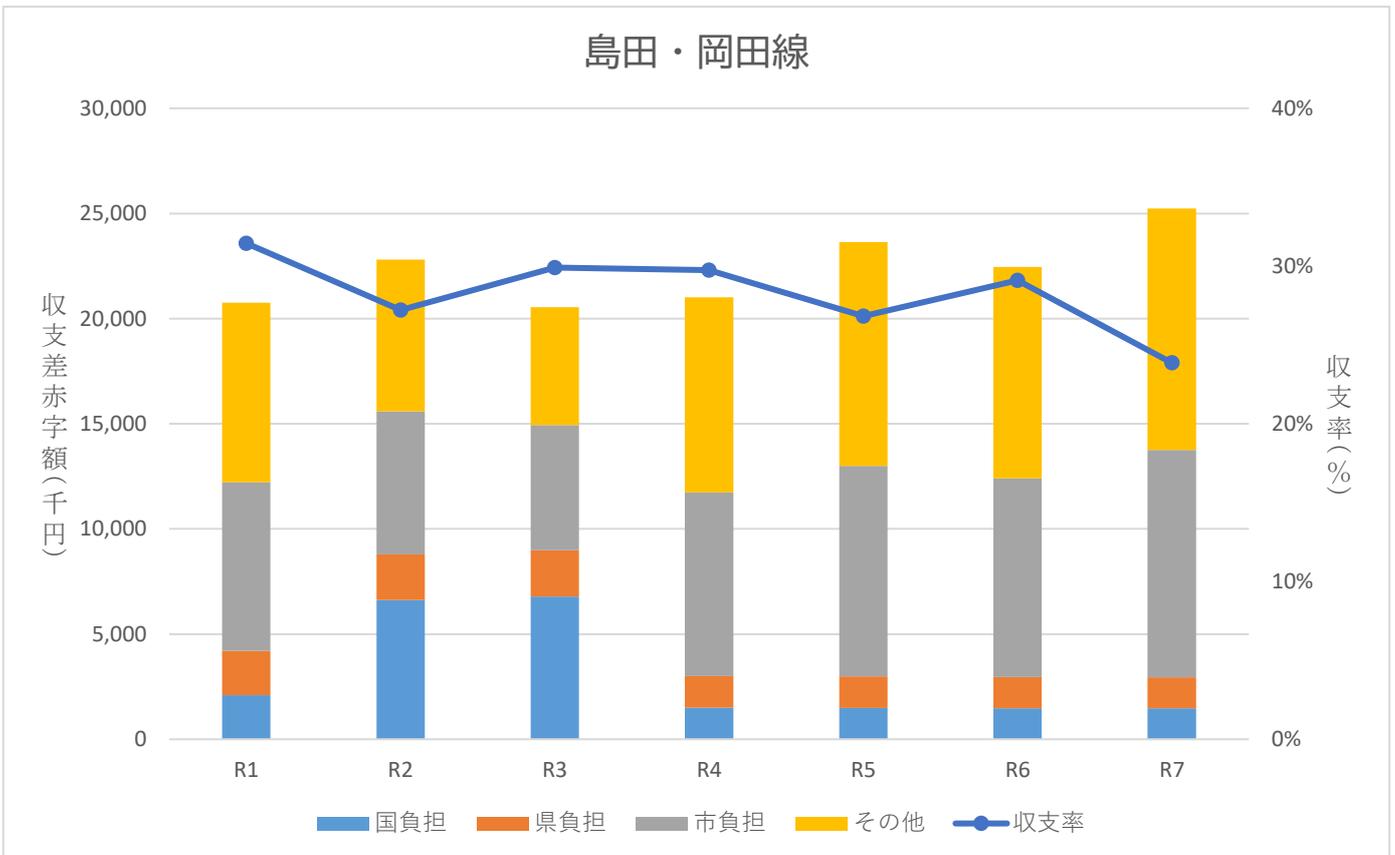
### 坂出市補助対象路線全体



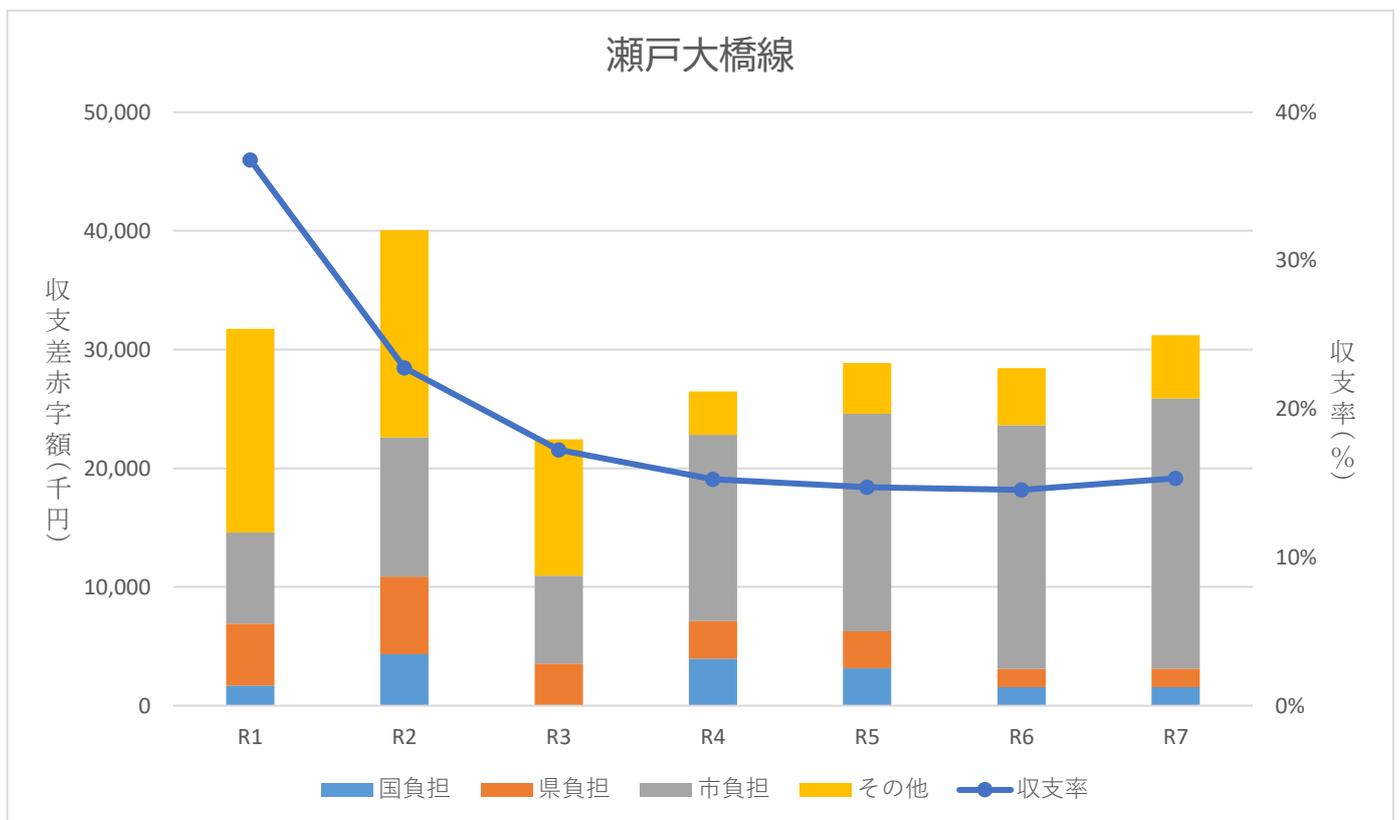
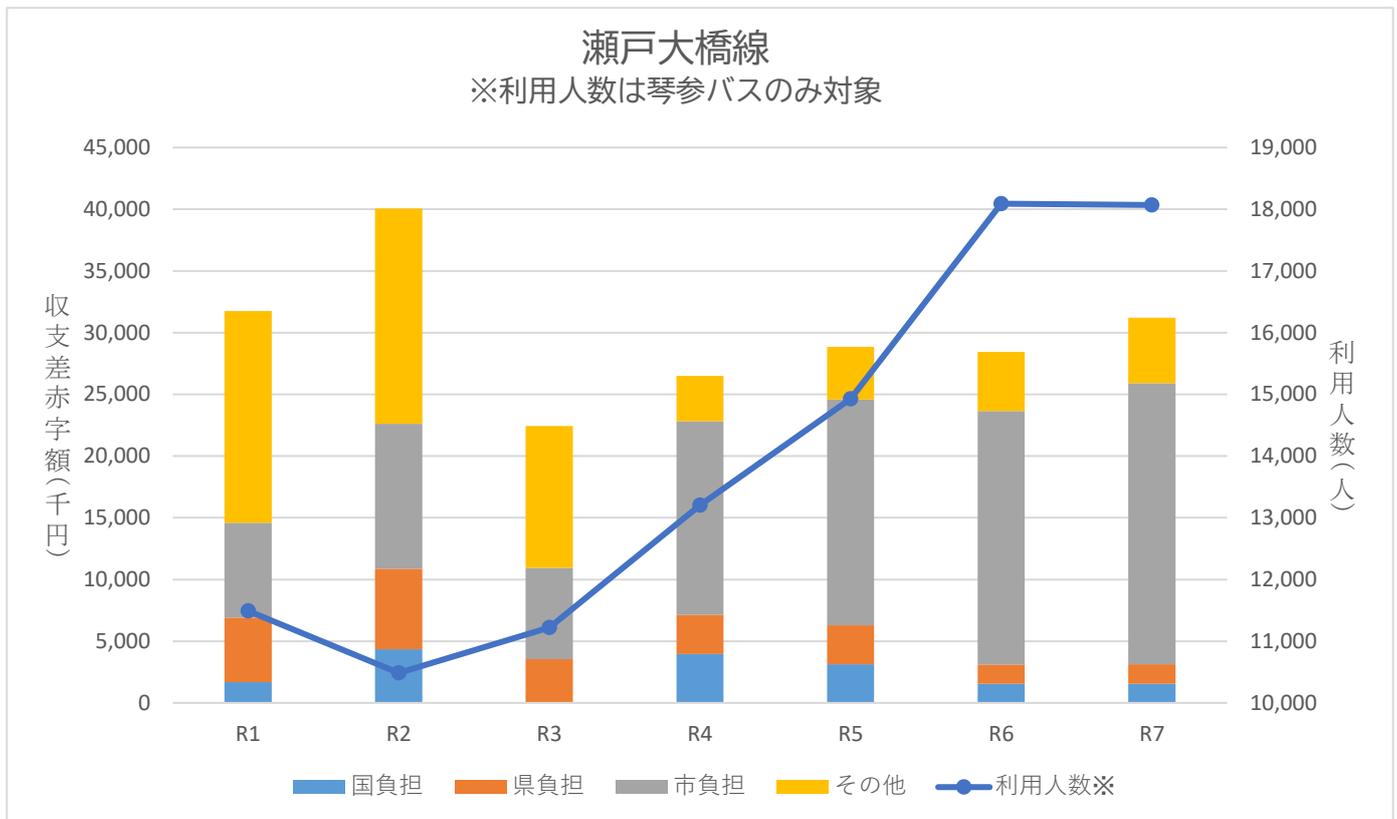
### 島田・岡田線



### 島田・岡田線

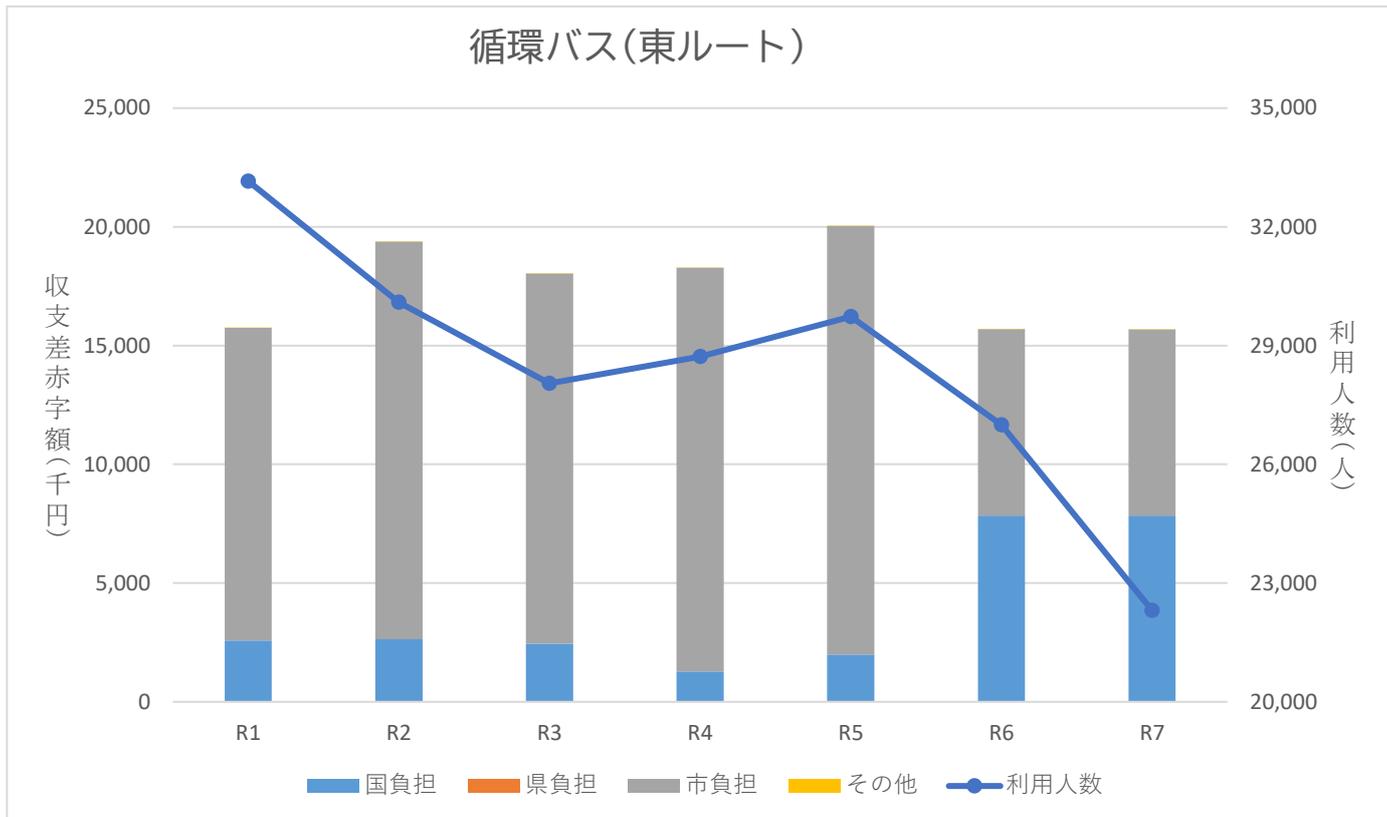


- R6→R7で約5%減便も、利用者増
- 一方、運行経費増加等により、収支率減少

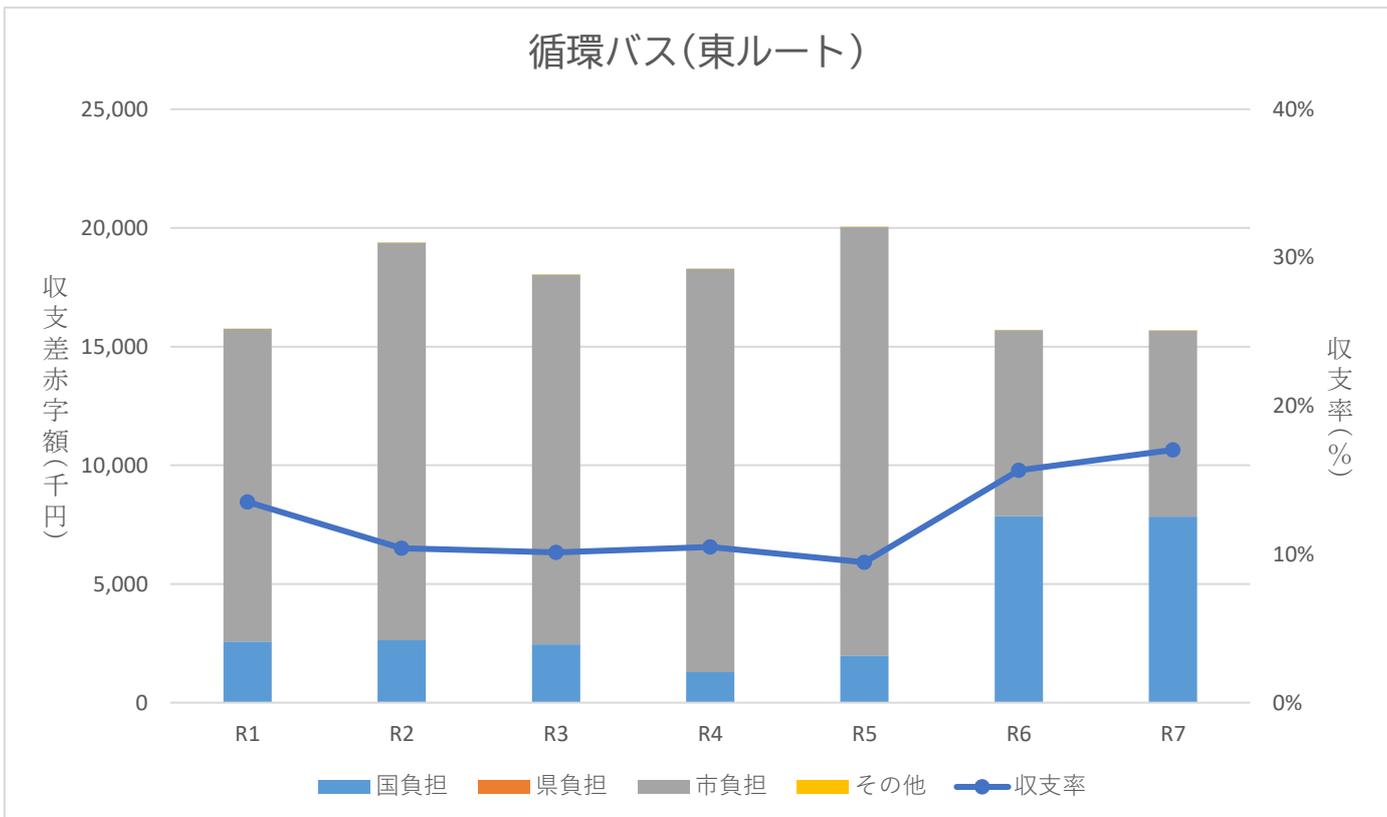


瀬戸大橋線について、R3上半期(R2.10-R3.3)までは琴参バスが「坂出駅～与島」間を、下電バスが「児島駅～与島」間を運行していたが、R3下半期(R3.4-R3.9)からは琴参バスが「坂出駅～児島駅」間を直通運行している。

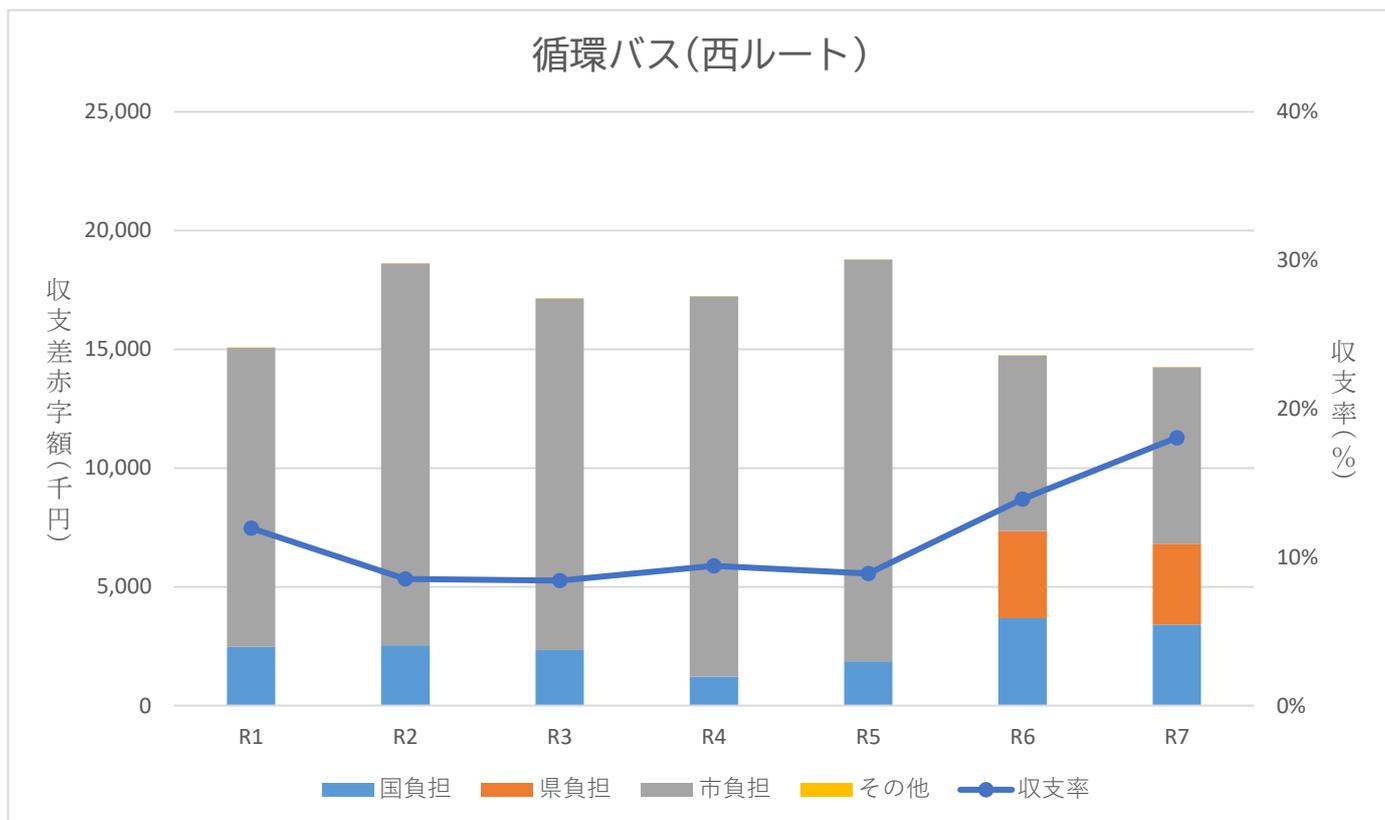
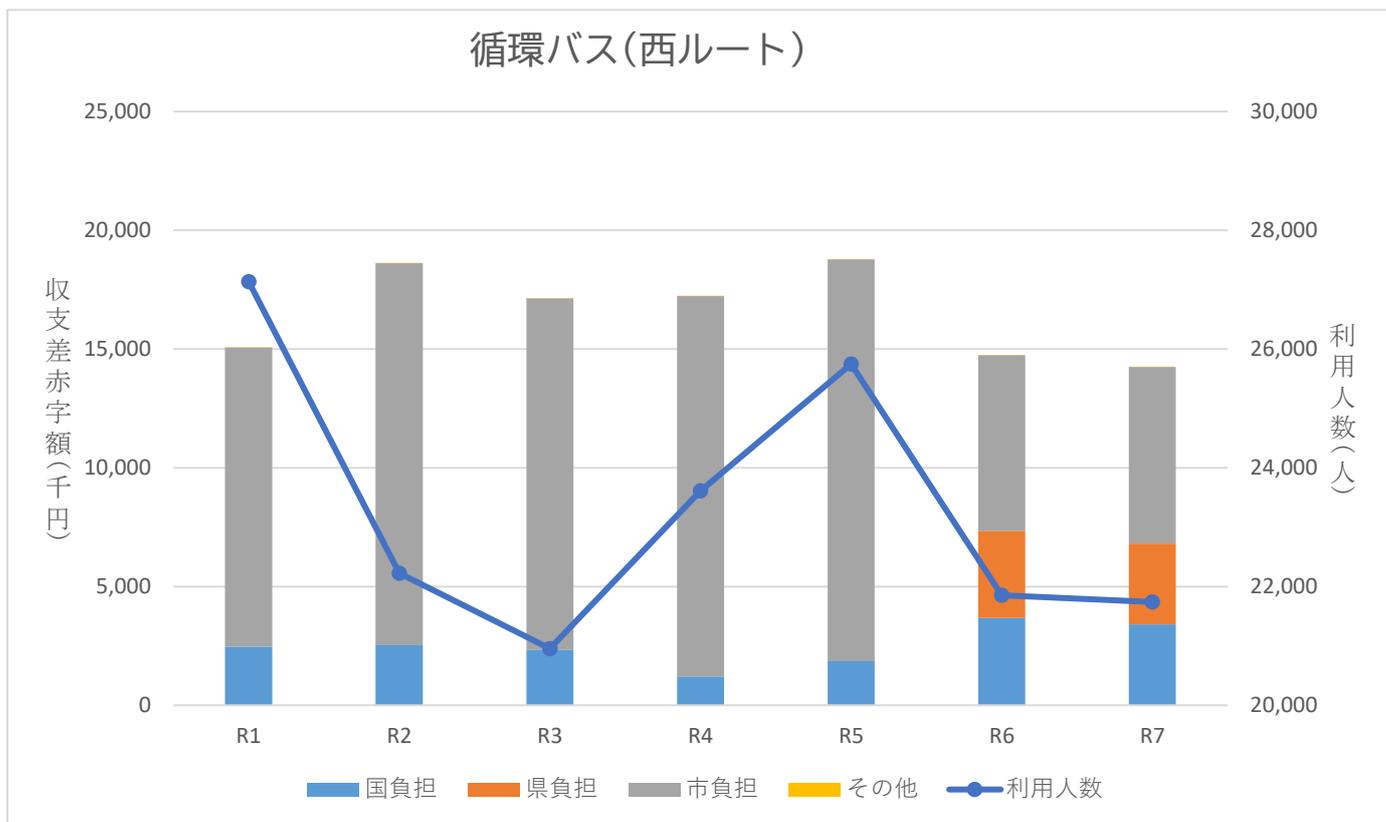
### 循環バス(東ルート)



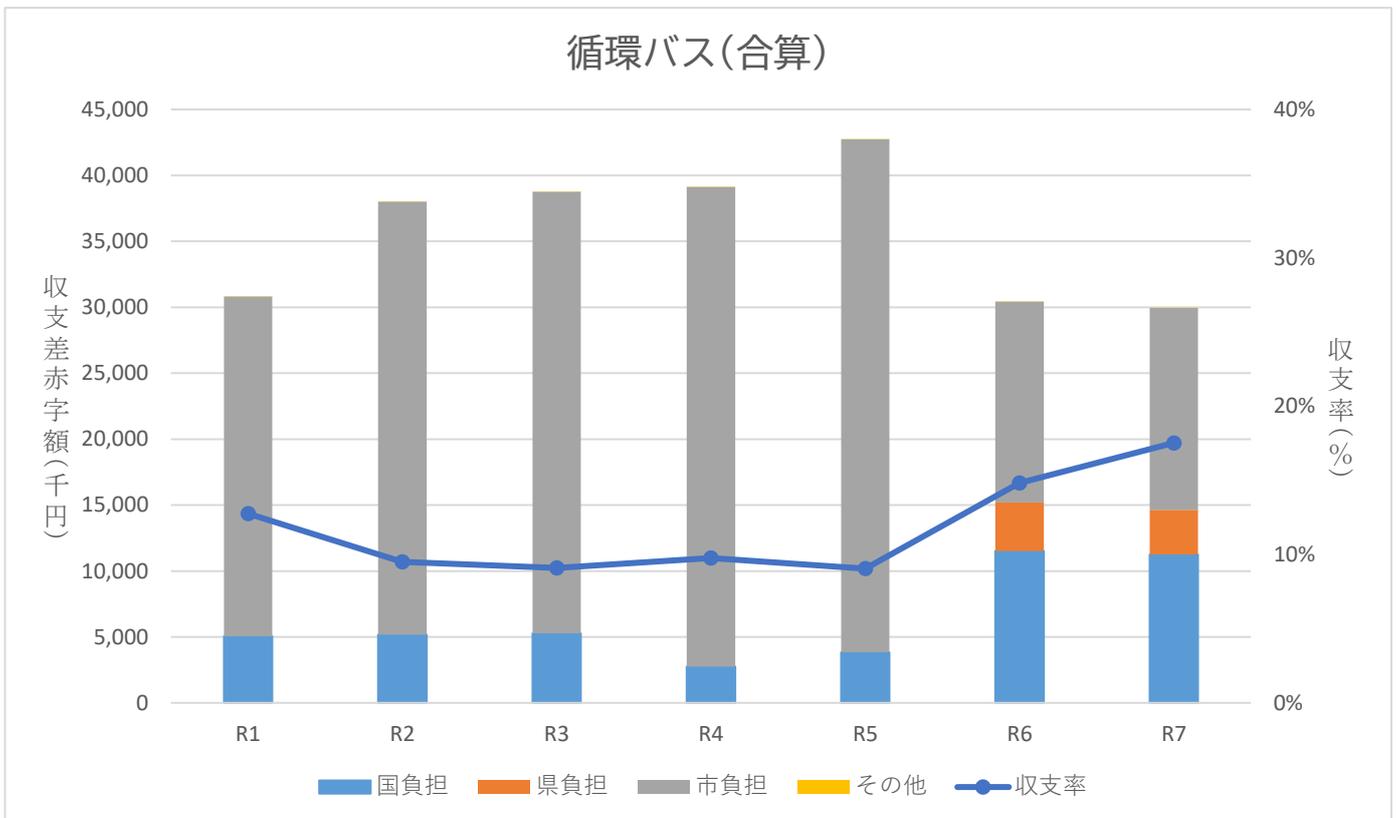
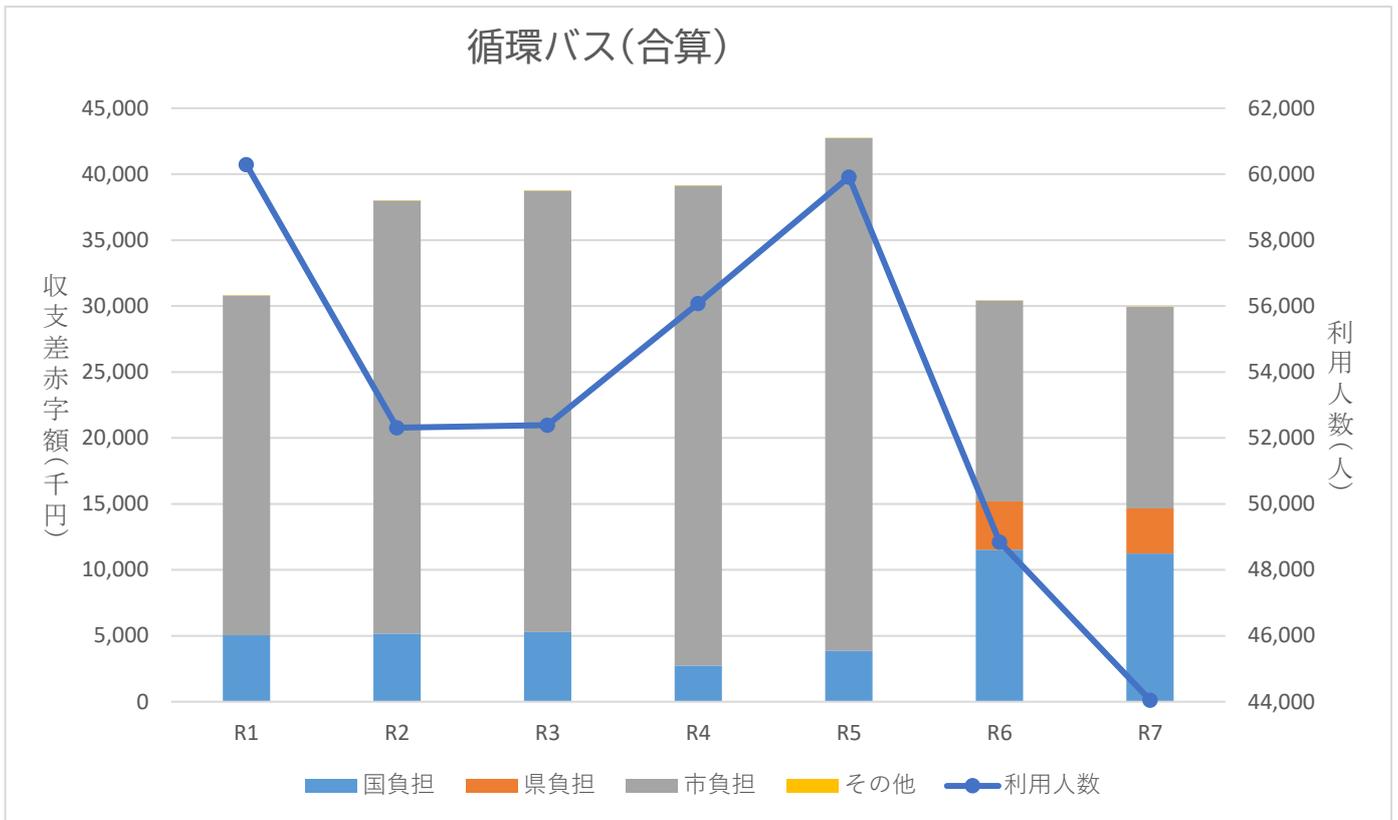
### 循環バス(東ルート)



- ・ 運行便数6888便(R5)→4897便(R6)：29%減→4505便(R7)：8%減
- ・ 利用者数29732人(R5)→26993人(R6)：9%減→22310人(R8)：17%減

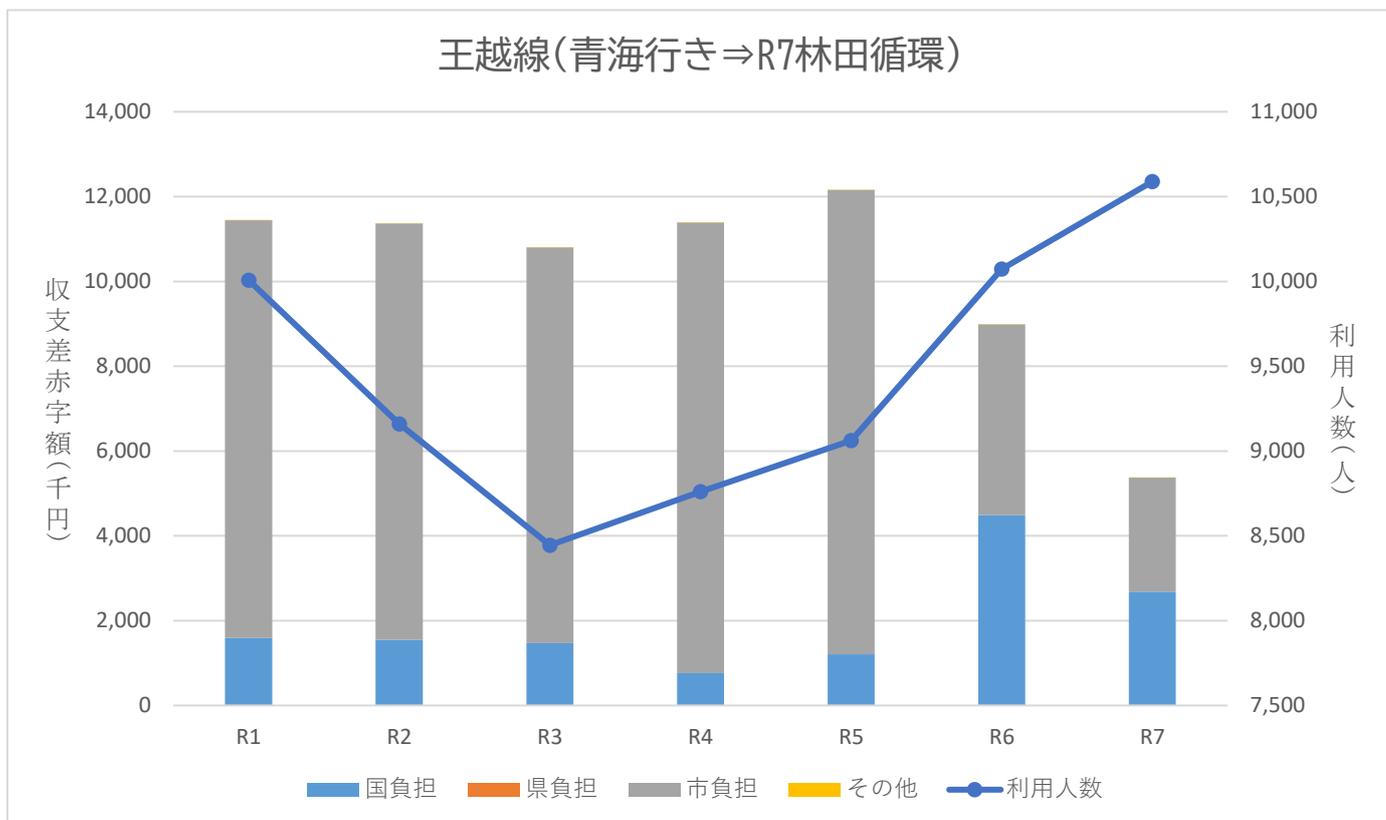


- ・ 運行便数6888便(R5)→4897便(R6)：29%減→4501便(R7)：8%減
- ・ 利用者数25749人(R5)→21853人(R6)：15%減→21742人(R7)

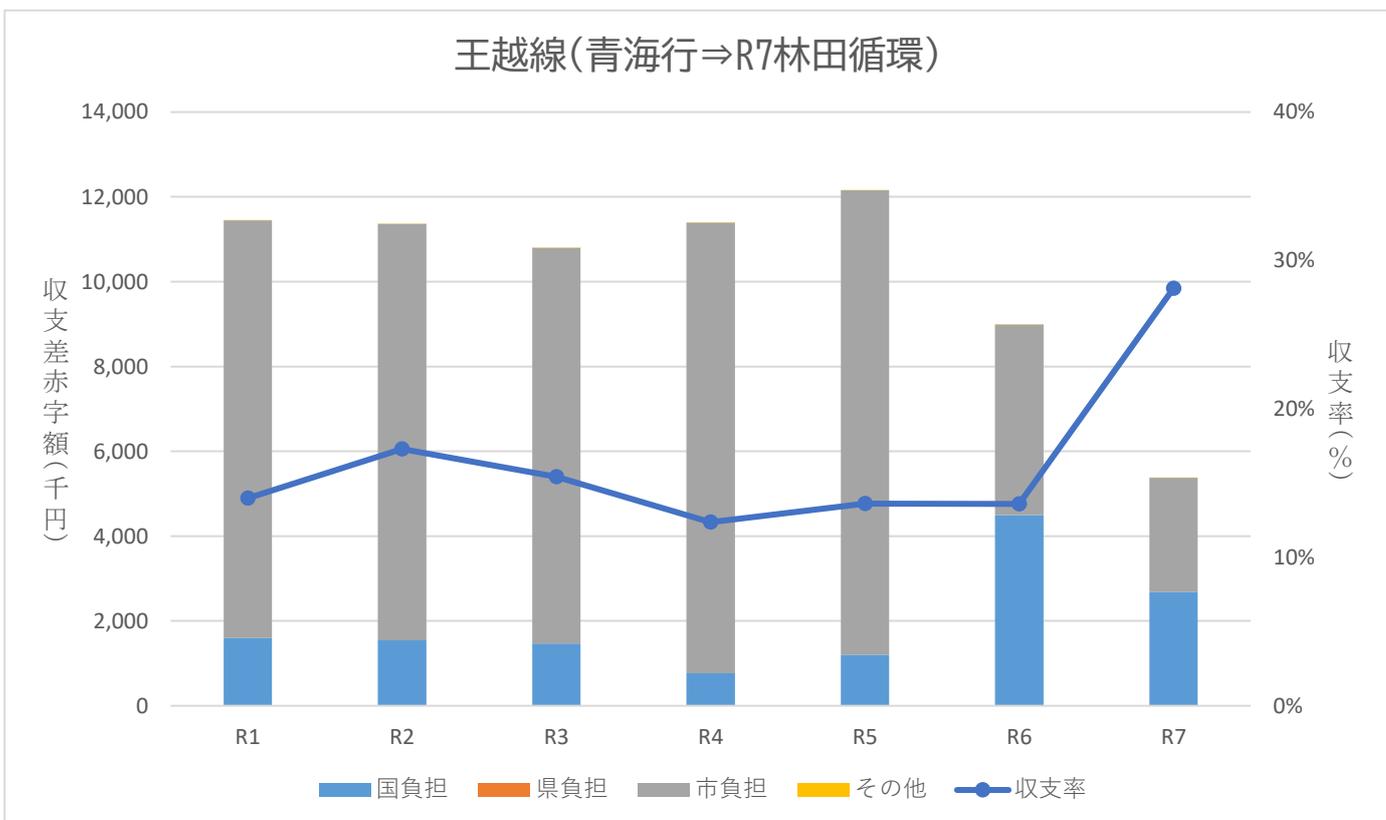


- ・ R3～R5は中ルートが運行
- ・ R5乗換券枚数 = 2,554枚
- ・ 合計運行便数16960便(R5)→9794便(R6)：42%減→9006便(R7)：8%減
- ・ 合計利用者数59914人(R5)→48846人(R6)：18%減→44052人(R7)：10%減

王越線(青海行き⇒R7林田循環)

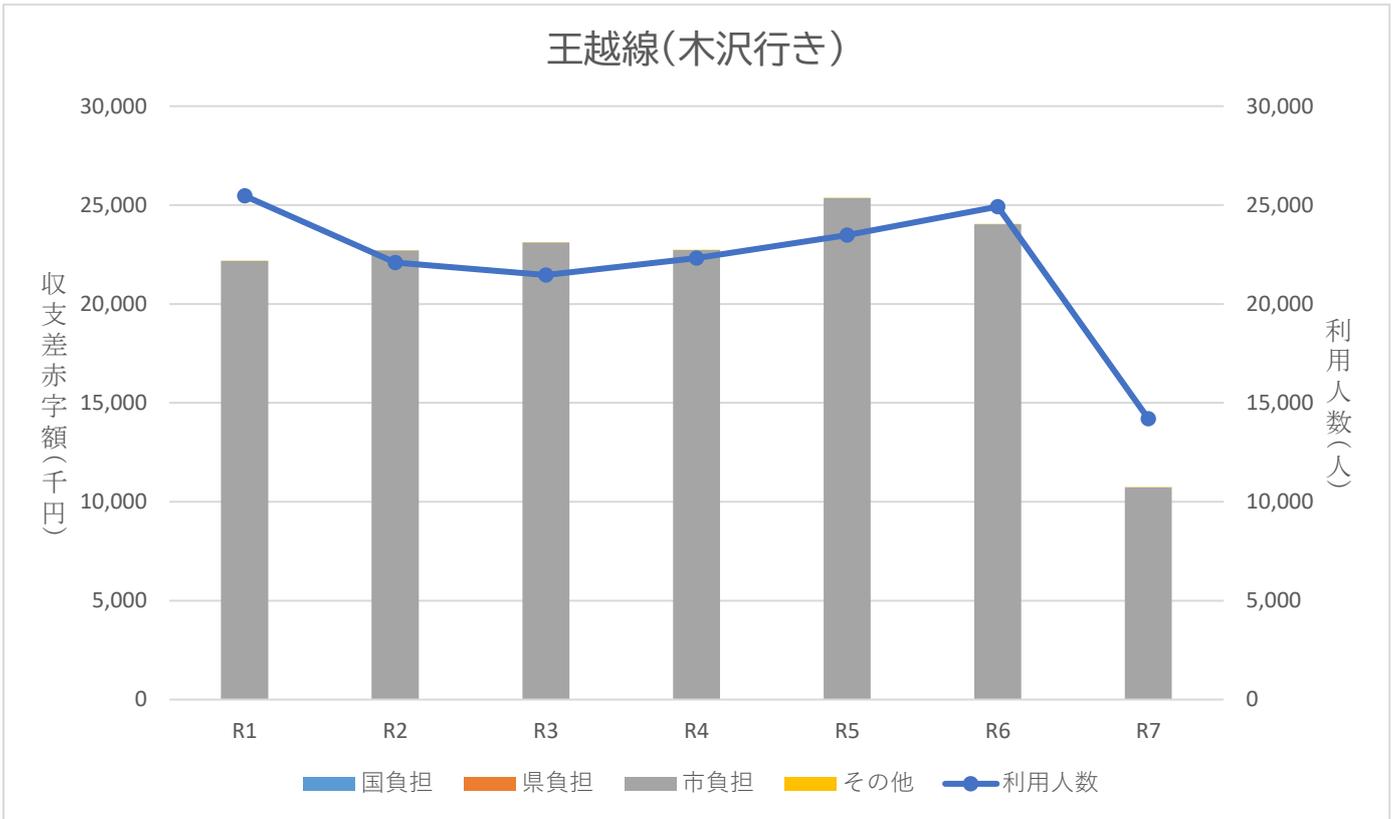


王越線(青海行⇒R7林田循環)

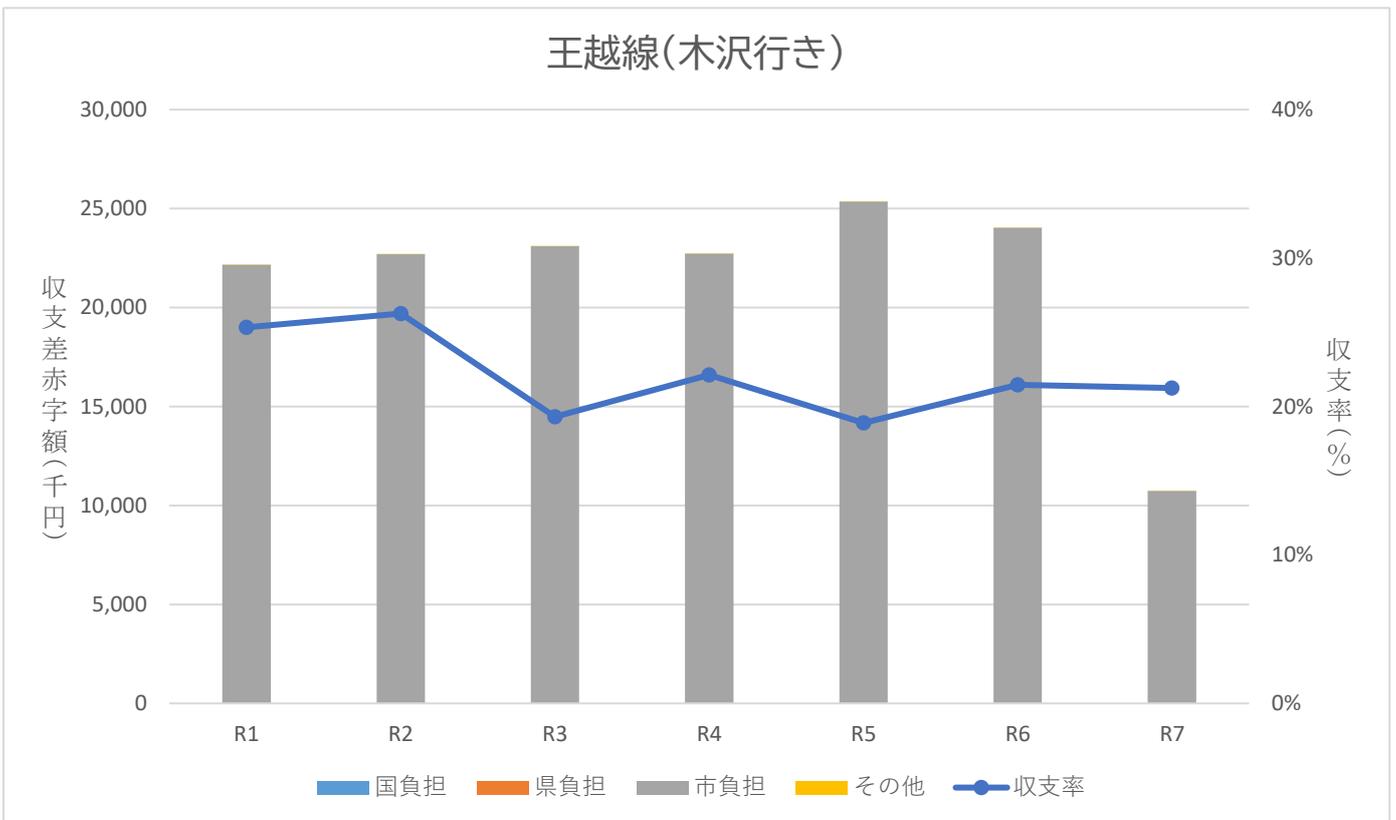


- ・ R5まで、大屋富経由と高屋経由が運行、R6から高屋経由に統合し、土日祝日運休→R7林田循環に再編(土日祝日も運行)
- ・ 合計運行便数3996便(R5)→2916便(R6)：27%減→2049便(R7)：30%減
- ・ 合計利用者数9,061人(R5)→10,073人(R6)：11%増→10588人(R7)：5%増

王越線(木沢行き)

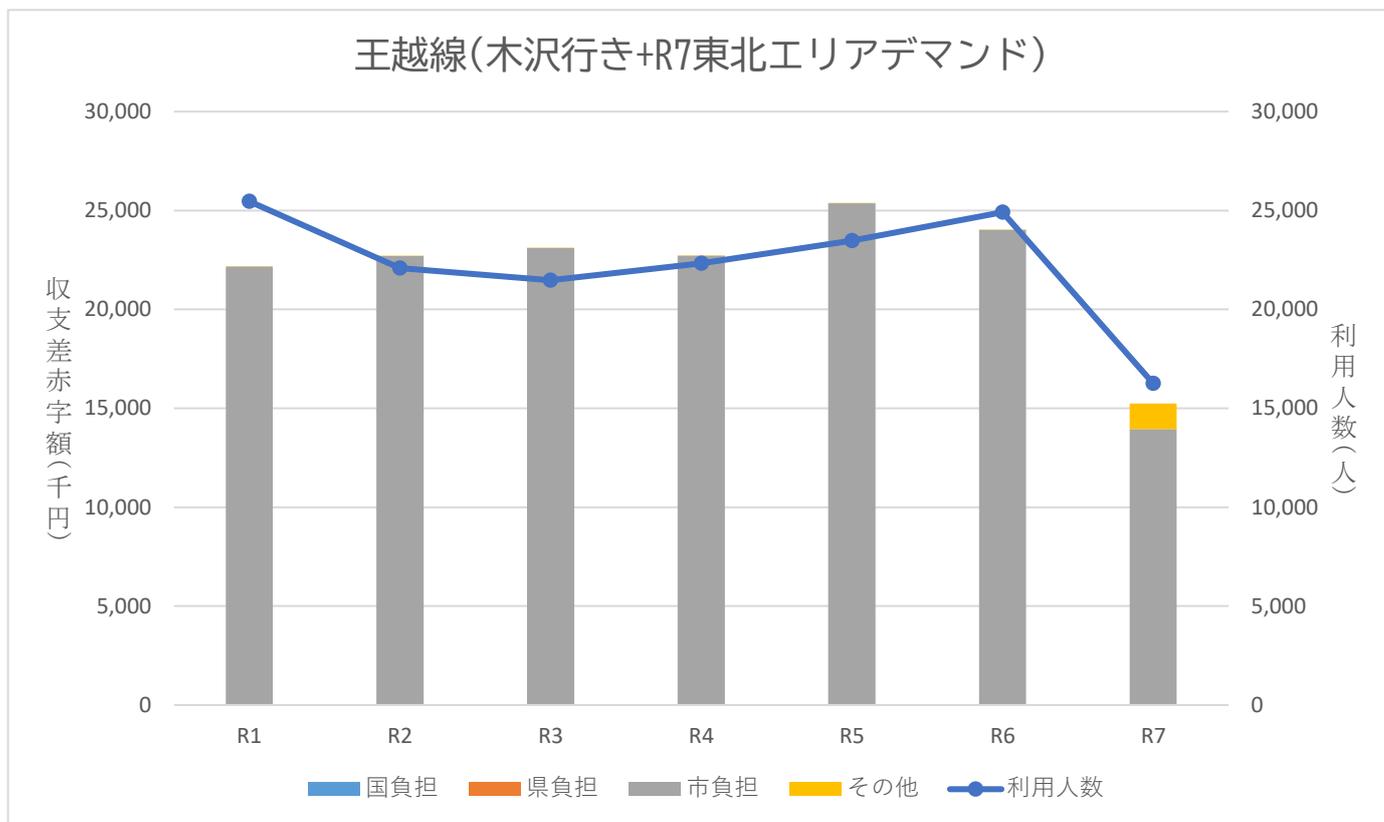


王越線(木沢行き)

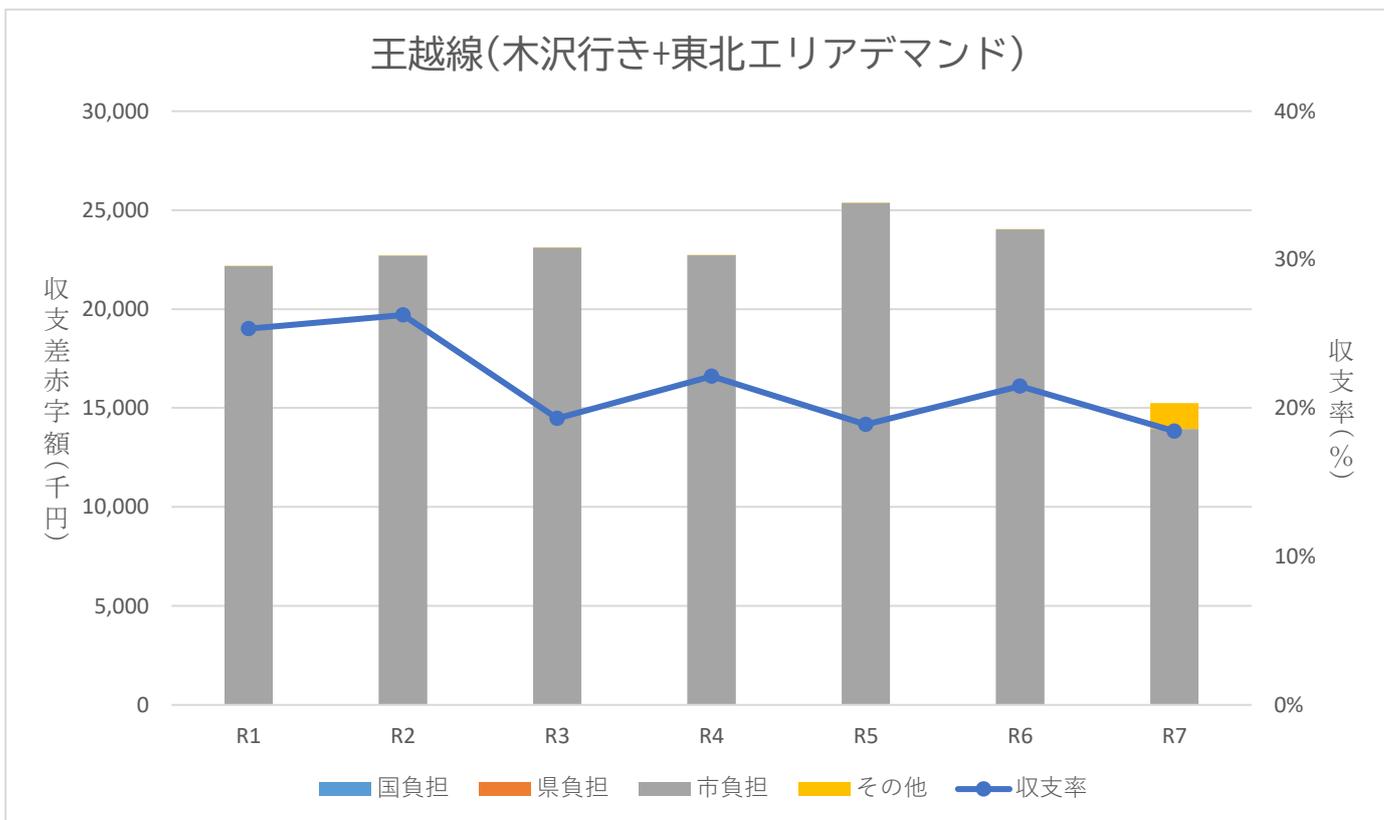


- ・ R7大幅減便
- ・ 24917人(R6)→14903人(R7)：40%減
- ・ 5898便(R6)→2440便(R7)：59%減

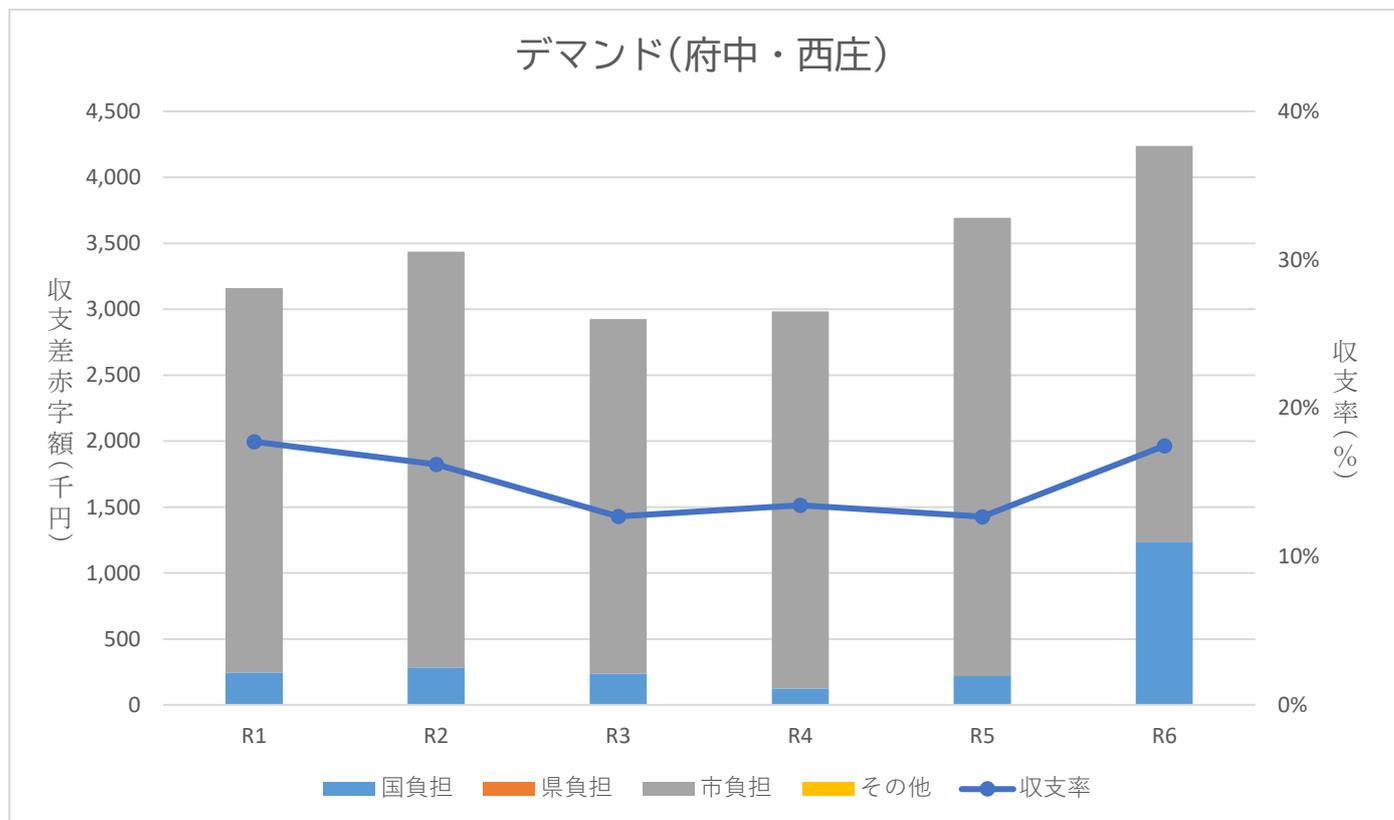
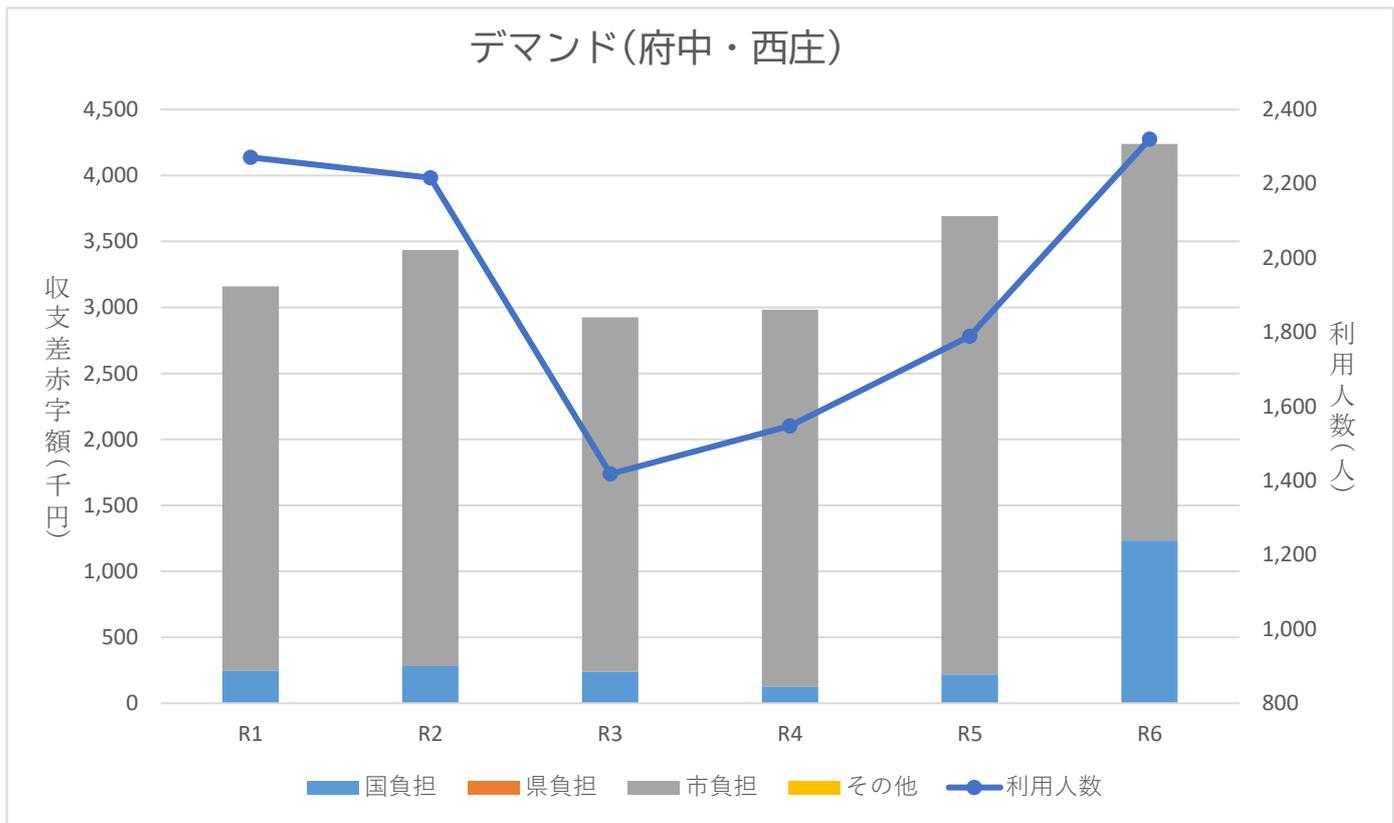
王越線(木沢行き+R7東北エリアデマンド)



王越線(木沢行き+東北エリアデマンド)

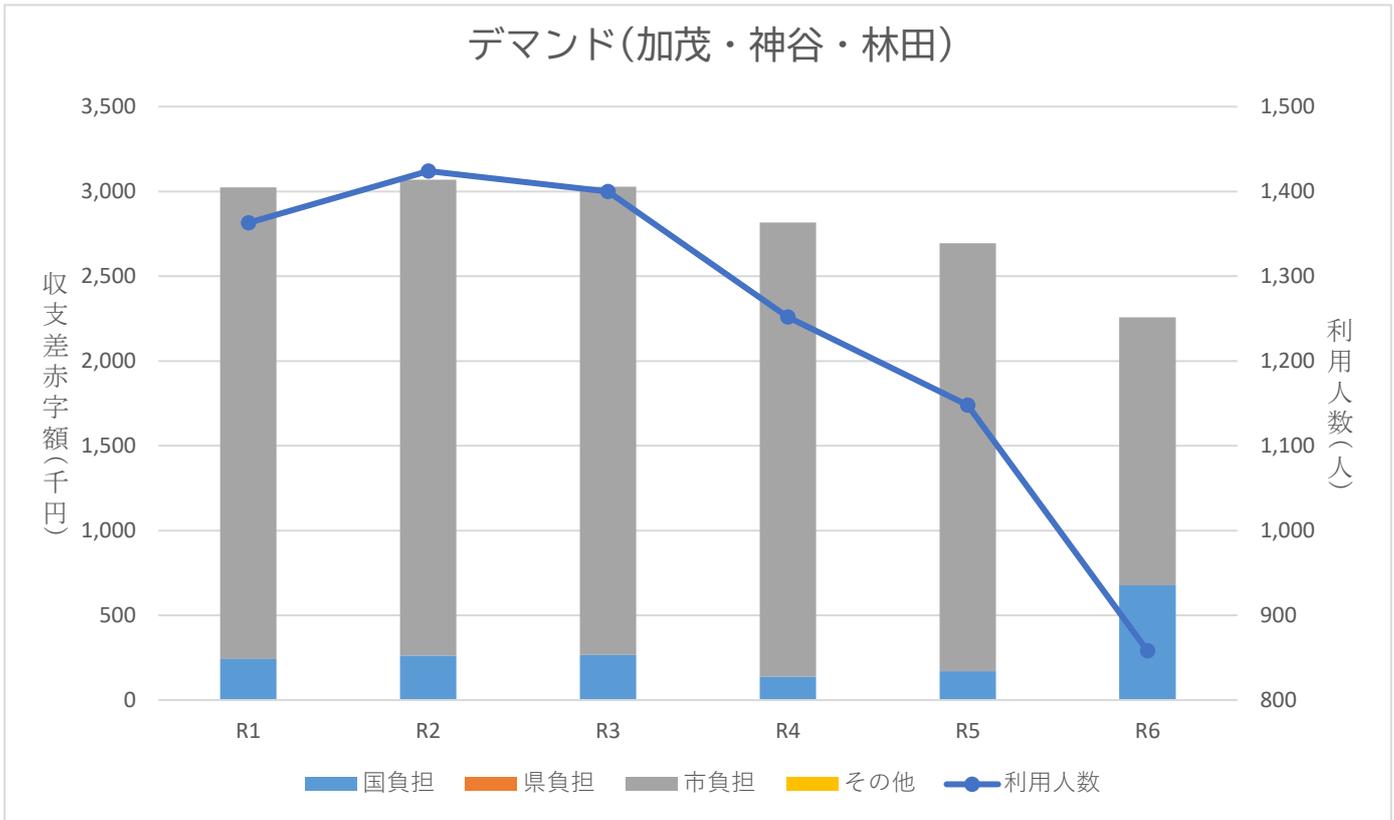


- ・ R7東北エリアデマンド新設
- ・ 東北エリアデマンド2054人(R7)

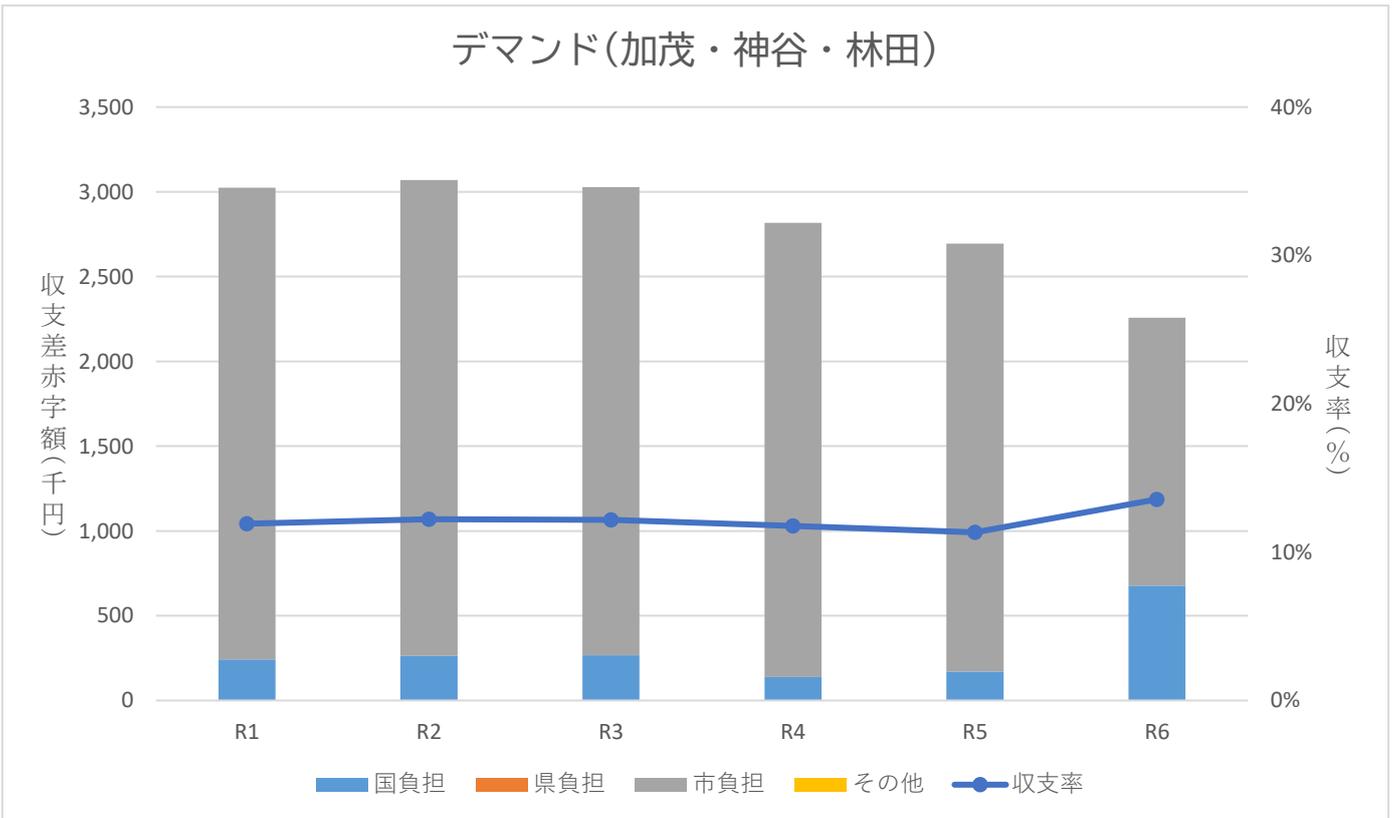


- ・ R6乗合率向上とゾーン制運賃導入による収支率増
- ・ R7東南エリアに再編

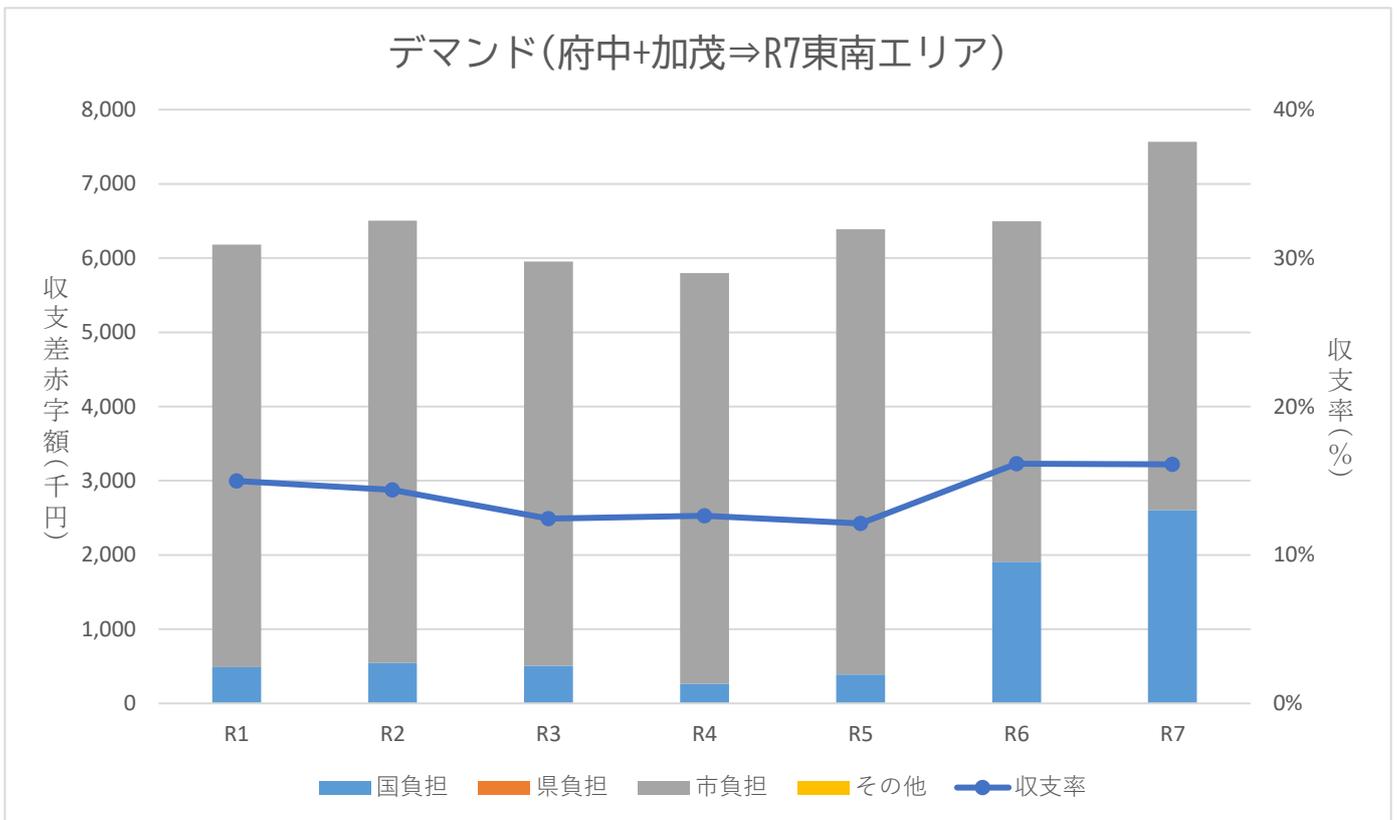
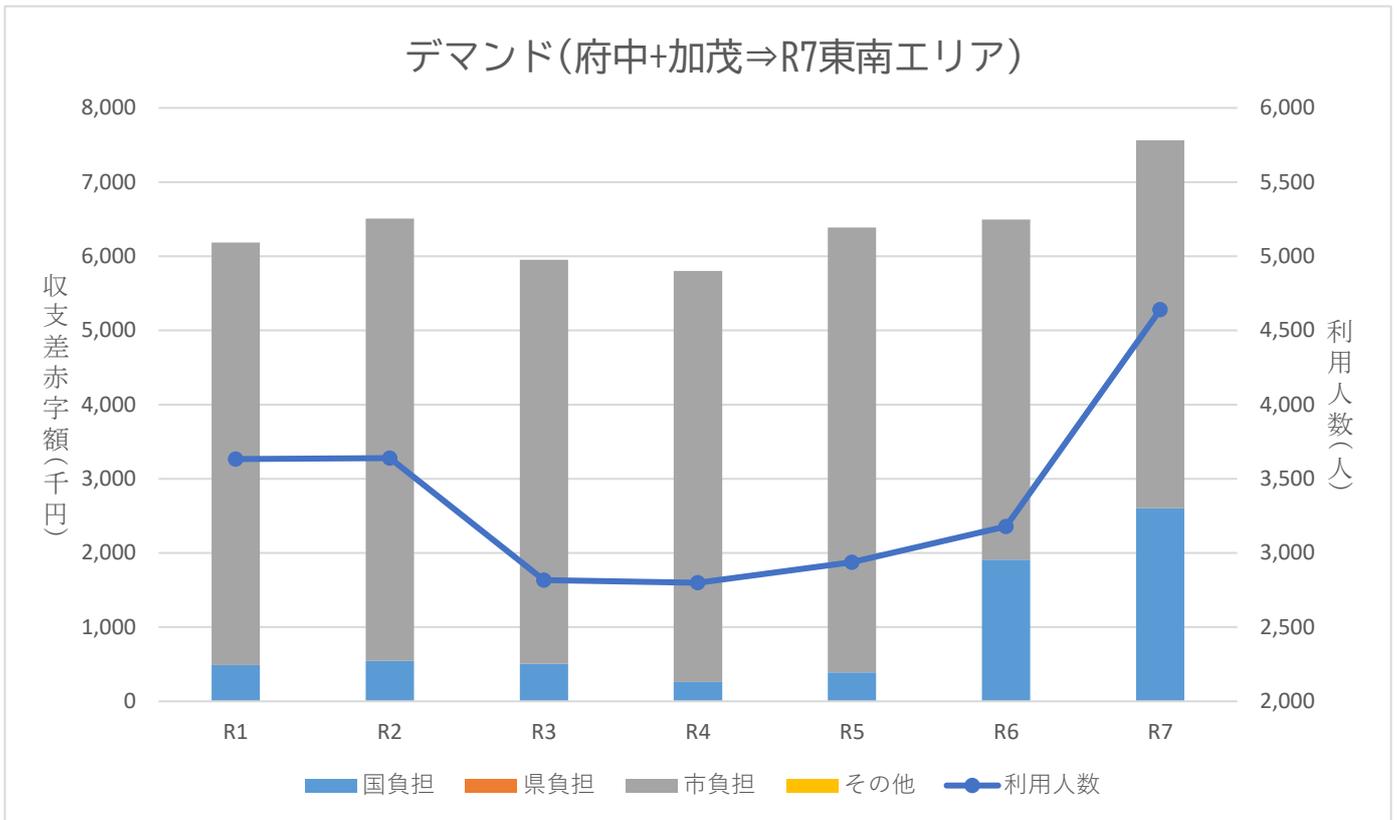
### デマンド(加茂・神谷・林田)



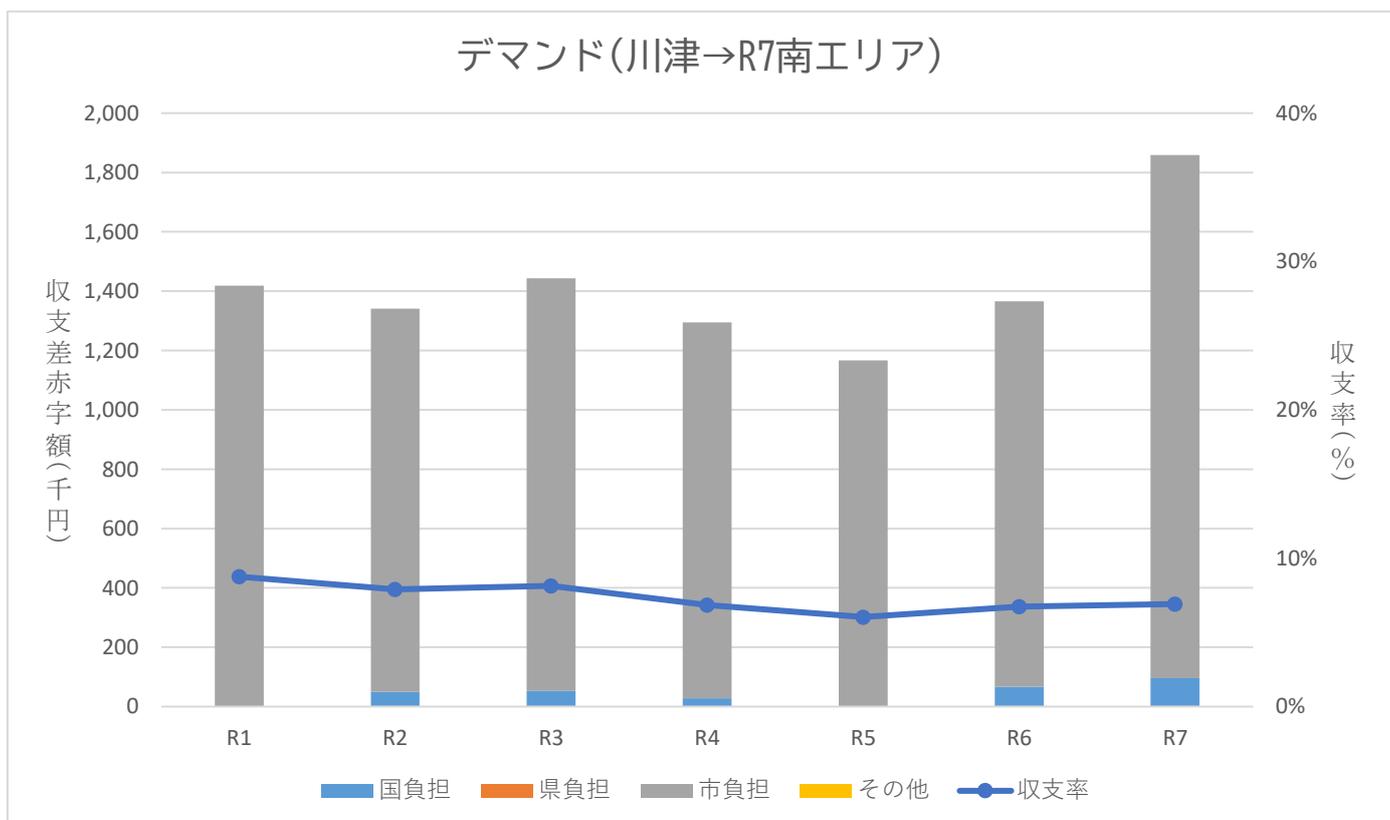
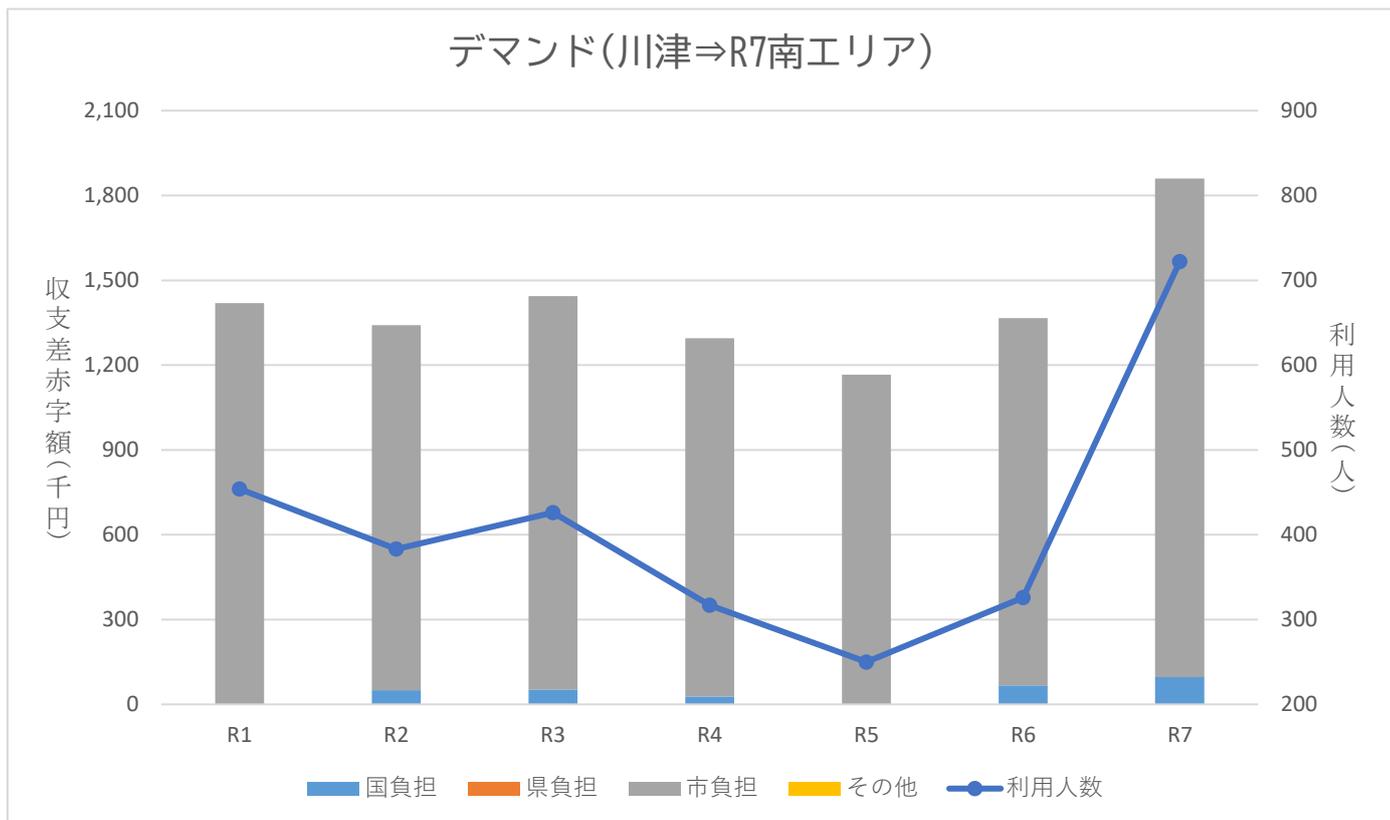
### デマンド(加茂・神谷・林田)



- ・ R6利用減による運行便数の減少とゾーン制運賃導入による収支率増
- ・ R7東南エリアに再編

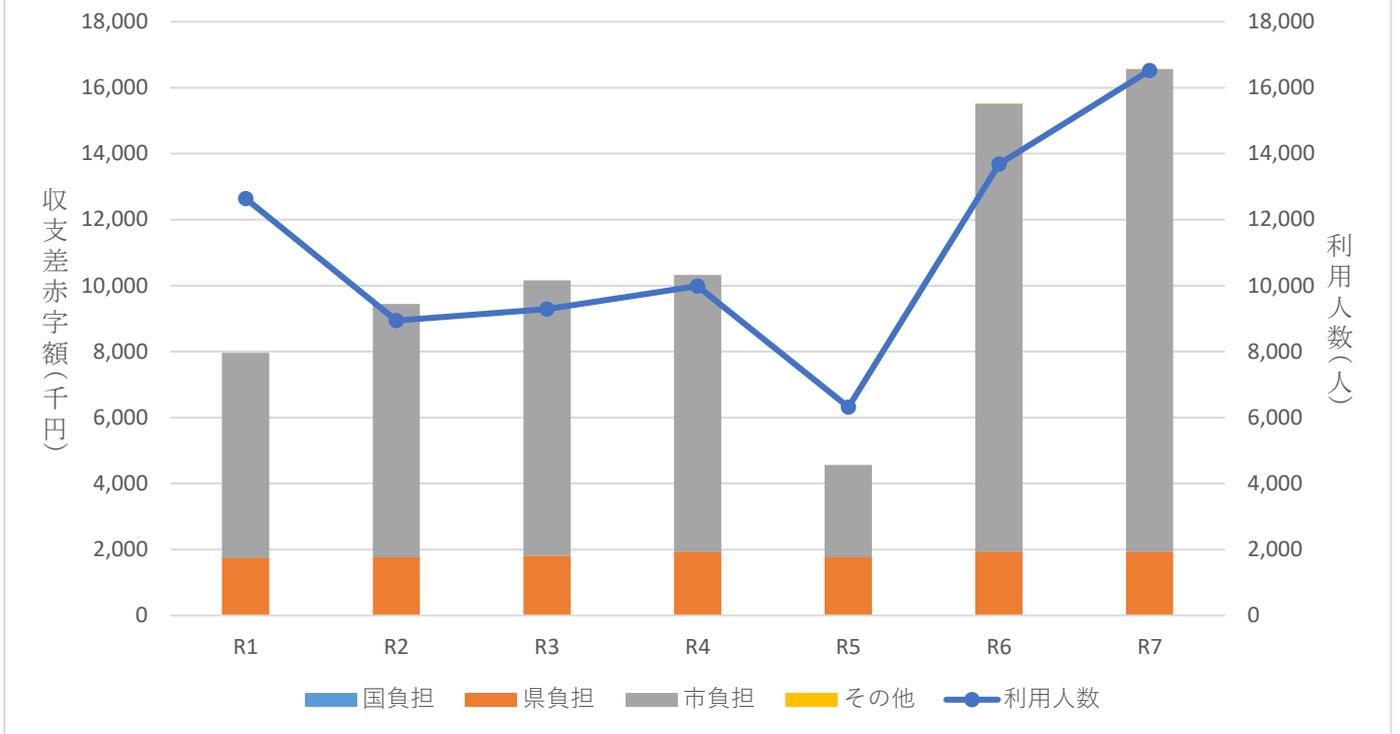


- R7府中等地区と加茂等地区を集約し、東南エリアに再編
- 平日1日4便→1日5便(休日も運行)
- R7利用者数前年度比1.5倍(デマンド型のため、稼働率増により経費増)

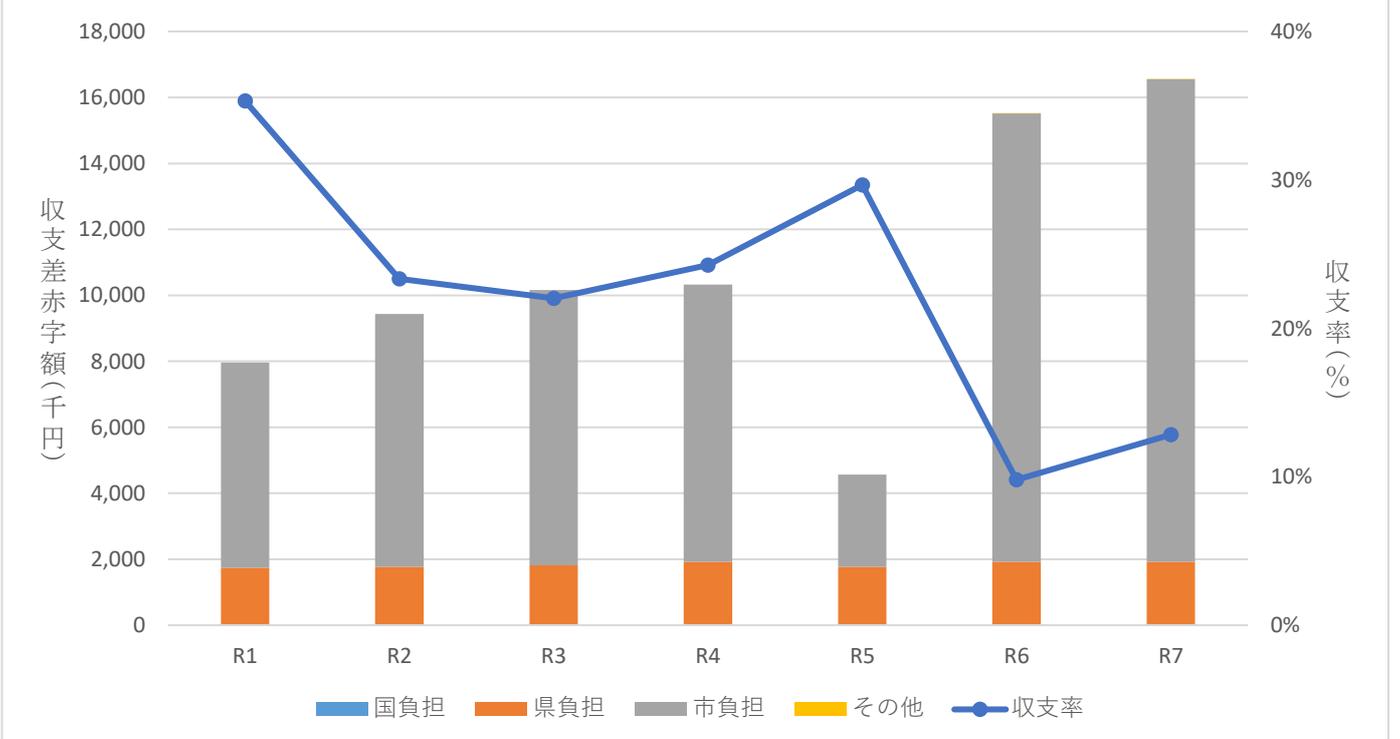


- 川津地区を、R7大池町・小山町にエリアを拡大して、南エリアに再編
- 平日1日4便→1日5便(休日も運行)
- R7利用者数前年度比2.2倍(デマンド型のため、稼働率増により経費増)

### 瀬居線(R6から一般路線バス化)



### 瀬居線(R6から一般路線バス化)



※市営バスのR5までは、4月-3月決算、R5はR4.4-R5.9の半年実績  
 ※R5.9で自家用有償路線としての運行は終了し、R5.10～一般路線バス化  
 ・R7瀬戸内国際芸術祭により、4月5月の利用者数が増加